



ききょうだより

令和4年
4月27日
第2号

教育目標 『磨き 輝き 未来をともに拓く』

校長 山田 和弘

令和4年度の教育活動 感染症対策と両立させる仕組み作り



新学期が始まり、3週間が過ぎました。13人の1年生は、学校生活にも慣れ、笑顔いっぱい、元気な姿で小学校の生活を送っています。朝の登校時はもちろん、教室に入るといつも元気なあいさつが聞こえます。かばんしまい、提出物、靴箱はじめとした整理整頓、自分でできることが日々増えています。とっても頼もしい1年生です。



<1年生を迎える会>

昨年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策を踏まえ、様々な制限のもとに活動を再開しました。今年度は、市教育委員会の方針でもある“感染症対策と両立させる仕組み作り”について、各学校が取り組んでいます。鼻までマスク、手洗い・手指消毒、フィジカルディスタンス、換気という基本的な対策を行った上で、教育活動の再開を目指しています。左上部の写真は、体育館で行った『1年生を迎える会』です。短時間で、交流する人数を制限し、正対しない形で行いました。1年生、6年生ともにプレゼントを交換し合い、密接しない遊びを、窓を全開にした体育館で行いました。人と人との関係は、ふれあったり、言葉を交わしたりすることでどんどん親密になっていきます。1年生に姿勢を低くして寄り添う6年生、笑顔で応える1年生。体育館いっぱい、優しい笑顔と控えめな歓声（感染症対策の一つ）が広がりました。



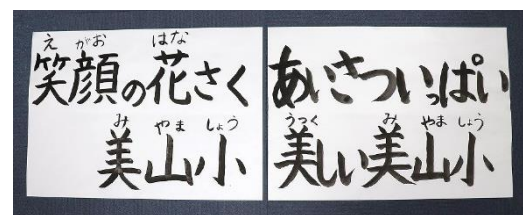
<第1回 授業参観>

1学級の人数が多い美山小では、教室での授業参観は現段階では行えません。しかし、子供たちの成長を生で見ていただきたいという願いから、今年も学年別で、体育館での授業参観を実施することにしました。はじめは、緊張気味で反応が少なかった子供も、次第に雰囲気慣れ、普段のがんばる姿を発表しました。1学年進級した、たくましい姿を見せてくれました。

「自分たちの学校を 自分たちの手で！」 ~前期児童会執行委員の活動スタート~

15日（金）の児童集会に行われた認証式で、前期児童会活動がスタートしました。11人の執行委員・委員長の一人一人が、自分の決意を力強く全校の前で発表しました。「あいさつ」「掃除」「なかよし」などのききょう活動に力を入れること、そして、『美しい美山小学校を目指す!』と宣言しました。

その第一弾の活動として、「児童会スローガンを全校の子に聞いて決めたい。」という願いをもち、全校に呼びかけました。



左にあるのが、今回執行委員が提案したスローガンです。みんなのやさしい笑顔の花がさく学校、伝統のあいさつが広がる美しい学校、どちらのスローガンにも、執行委員の思いがいっぱい詰まっています。現在、各学級の意見を集約し、次の児童集会で発表されます。

自分たちの学校・自分たちの生活を、自分たちの力で創り上げるといふ強い意志、さらに、全校159人の思いを大切に決定したいという温かい心に、11人の執行委員の人たちのたくましさや優しさを感じることができました。これからの活躍が楽しみです。

